

令和3年度第2回理事会議事録

日 時 令和3年6月28日（月）午後7時00分より

場 所 あさぶ商店街事務所

出席理事 稲川 正勝 理事長
佐藤 典子 副理事長
劔物 忍 副理事長
木村 弘 専務理事

欠席理事 内平 淳一 理事（委任状提出）
井上 尚謙 理事（委任状提出）
柏崎 辰徳 理事（委任状提出）
生嶋 宏治 理事（委任状提出）

事務局 奈良 正彦

会議次第 1、開 会：
2、挨拶：理事長

議長の氏名 木村弘専務理事

定刻に至り、専務理事木村弘氏開会を宣し、本日の理事会は定足数を満たしたので、有効に成立した旨を告げ、専務理事木村弘氏が議長となり、議案の審議に入った。

理事長挨拶

議長 議案書に沿って、議題1. 顧問相談役の委嘱についてを議題に供す。顧問に松木謙公氏が就任、そのほかはすべて重任となる旨説明、了承された。

議長 引き続き、議題2. 組合、組合員状況のうち報告事項1の組合員、2の会議会合、3の駐車場看板の件、4の商店街街区新規開店閉店について議案書に沿って報告、了承された。

議長 続けて、議案書Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴについて議案書に沿って説明承認した。

議長 議案Ⅵについて、事務局に説明を求める。

事務局 事務局より説明、(6)の災害備品倉庫の収納品見直しについて、佐藤、劔物、木村、奈良を中心として取り組みを開始する。

木村氏 来月早々に連絡を取り合いながら実施日を決める。

議長 議場に諮り、全員の了承を得た。

議長 議案Ⅶについて、議題に供する。

佐藤氏 6月29日道振連女性部セミナーについて、発議。道振連補助事業に応募、まちづくり協議会、商店街、麻生連町と合同で「麻生防災マップ」

をプレゼンし、助成金獲得を目指す。遅くとも来年3月までに完成を目指す。

別紙女性部活動確認シートに沿って説明。北区長にあいさつに行った際に、北区の特産品として亜麻を使った製品を作っていきたい。篠路の藍染めとの協力も考慮して進めたい。具体的な計画などは今後詰めていく。

議長 商店街として上記活動を了承するか議場に諮り了承となった。

議長 議案書Ⅷその他のうち商店街備品の貸し出し企画について、議案書資料を参照、実施について了承。

事務局 協議会だより8月号にて告知の予定。

理事長 個別の業者の協力を求めると利益供与や利益誘導などの関係で問題がある。表示については、商店街の備品の貸し出しという内容とするべきである。

議長 商店街主導の企画とし、個別の業者の記載は避けることとするか議場に諮り、承認された。

議長 議題3について議場に諮る。

劔物氏 まずは表記2名の弁護士に依頼し進めたい。会計系の委員が必要な場合は別途依頼する。まずはこのメンバーで進める旨推進協に連絡したい。

推進協に対する設置の案内は、通知をもって代える。

佐藤氏 商工会議所にも推薦の問い合わせするか。

議長 一応確認する。

佐藤氏 第三者委員会の報告は、次回総会ないしは臨時総会で報告するか。

理事長 和解書内容に沿って次期総会にて報告するのがいい。

劔物氏 今回の理事会の承認を受けて先方弁護士に正式に依頼する。

議長 進めるにあたって、役員との意見交換をする必要があるのではないか。その旨連絡しておく。商店街として推進協へ出す通知の内容も確認したい。

議長 以上の内容及びスケジュールで進めることにつき議場に諮り、了承となる。

事務局 総会議案書他、理事会議案書他についてインターネットに掲載してあるので参照していただきたい。

議長 以上にて本日の理事会を終了する。

次回理事会は7月30日予定。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作り、出席理事がこれに記名押印する。

令和3年6月28日

議長理事	専務理事	木村 弘	
	理事長	稲川 正勝	
	副理事長	佐藤 典子	
	副理事長	劔物 忍	
	理事	内平 淳一	欠席
	理事	柏崎 辰徳	欠席
	理事	井上 尚謙	欠席
	理事	生嶋 宏治	欠席

*PDFにて記録のため、押印は省略した。